

地元港を活用した混載物流促進に 関する情報交換会の開催！！

**参加費
無料！**
事前申込制
先着順



北陸地域の港を活用した混載輸出の可能性は？
北陸の地域商社はどんな取組を行っているの？

開催日時：令和4年11月25日（金）13時30分～15時50分
開催方法：オンライン（Zoom）
主催：農林水産省北陸農政局と国土交通省北陸地方整備局の共催

趣旨

政府が掲げる輸出額目標（2025年までに2兆円、2030年までに5兆円）を実現するためには、地方の港湾・空港も積極的に活用し、多様な輸出ルートの中から商品・物量・時期に応じた最適な輸送ルート・輸送手段を選択し、輸出に要する時間とコストの縮減を目指す必要があります。

昨年度、北陸農政局では、太平洋岸の大規模港湾から混載輸出する場合と日本海側の地元港湾から混載輸出する場合の輸送日数・コスト・品質等について比較実証を行い、地元港を活用した混載輸出の優位性について検証を行いました。

今般、同実証事業の結果や今後の課題、地域商社の輸出取組事例等について周知を広くするとともに、参加者との間で地元の港湾・空港を活用した混載輸出の実現に向けて意見交換を行います。

お申し込み方法

- ◆ 参加をご希望の方は、以下の北陸農政局のホームページ又は右側のQRコードから事前にお申し込みください。
後日、メールにて、Zoomでの視聴方法等のご案内をお送りします。
<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokuriku/form/keiei/221110.html>
- ◆ お申し込み期間：11月11日（金）～11月24日（木）12時まで
- ◆ オンラインシステムの都合により参加申込者が多数の場合は、申込締切前であっても参加申込みを締め切らせていただきます。



参加申込みQRコード

参集範囲及び募集定員

■参集範囲:管内の輸出産地、食品製造事業者(団体)、農業者(団体)、地域商社、物流事業者、地方公共団体、JETRO、公庫等の支援機関等

■募集人員:300名(最大)

内容(プログラム)

- 開会
- 農林水産物・食品の輸出の現状、令和元年度「北陸地域における農林水産物・食品の輸出に係る混載物流可能性調査」及び令和3年度「GFPグローバル産地港湾等連携輸出拡大委託事業」の説明(北陸農政局)
- 管内の港・空港の現状と北陸地域の港湾の活用(北陸地方整備局)
- 令和3年度「GFPグローバル産地港湾等連携輸出拡大委託事業」の報告と今後の課題(株式会社横山商会)
- 北陸の地域商社による輸出の取組紹介(地域商社)
- 各県における農林水産物・食品輸出等を後押しする地元港湾の活用(各県)
- 意見交換・総括
- 閉会

お問合せ先

農林水産省 北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課
竹内、上田、荒野

電話: 076-232-4233 / Eメール: hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

【留意事項】

・本説明会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点を踏まえ、オンライン配信のみにて開催いたします。

・入室は、説明会開始30分前の13時から可能です。

・ご視聴の皆様による、配信される動画及び音声の記録(録画・画面キャプチャー・録音等)はご遠慮ください。

・説明会進行の都合上、予定時間を超過又は短縮となる場合がありますので、予めご了承願います。